

集合開催(会場:東京都港区)

「超」入門!

戦略的サプライチェーン設計セミナー

戦略的なサプライチェーンの「設計」と「評価」の基礎を学ぶ

日時 2024年 12/4 水 10:00~17:00

会場 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会議室 (東京都港区)
※オンラインでの配信は行いません。

- 企業における戦略部門・企画部門の担当者が、サプライチェーンを設計するために必要となる標準的な記述手法と、サプライチェーンを「財務効率」「有効性」「持続可能性」の観点から評価する手法を習得することを目指します。
- 各講義による「学び」とグループワークによる「気づき」の組み合わせにより学習を進めます。
- SCMについての本格的な学びの第一歩として、積極的なご参加をお待ちしております。

サプライチェーンは、多様な需要に応えることを目的として、複数の企業や人々が相互に関連しながら価値を形成・提供する、一種の「エコシステム」といえます。その一方で、これらの企業や人々がすべての情報を共有することはまれであり、サプライチェーンを構成する個々の企業は、不完全な情報を前提として適切な行動を取ることが求められます。

本セミナーは、企業の戦略部門・企画部門に勤務される方を対象としてサプライチェーンの「設計」と「評価」の基礎を学んでいただくことを狙いとしています。本セミナーのプログラムは講義と演習で構成されており、これらを通じてサプライチェーン設計・評価の基礎知識習得と、実務上の課題設定のための観点習得を目指します。

サプライチェーンの「設計」においては、サプライチェーンを構成する個々の要素とそれらの相互関係を記述するための標準的な記述手法を学びます。また、サプライチェーンの「評価」においては、「財務効率」「有効性」「持続可能性」を認識するための標準的な手法を学びます。

〈参加対象〉
製造業・流通業などにおける
戦略部門および企画部門
担当者など

※事前に「超」入門!世界標準のSCMセミナーの受講、又は、「基礎から学べる!世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)の読了を推奨しておりますが、初学者の方でも問題なくご受講頂けます。

※推奨図書: ASCMディクショナリー第17版(生産性出版)

セミナーカリキュラム

1 サプライチェーンの設計・評価「超」入門

1.1 サプライチェーンの「設計」とはどのような活動なのか

- サプライチェーン設計において目指すべき姿について考える
- 共通言語としての「世界標準のSCM」について

1.2 サプライチェーン設計のための手法

- サプライチェーン設計の手法について
- 標準的な「プロセス参照モデル」について

2 サプライチェーンを「記述」するための基礎知識

2.1 標準表現によるサプライチェーン記述方式を学ぶ

- 標準表現1: サプライチェーンを構成する「要素」について
- 標準表現2: サプライチェーンにおける意思決定の階層構造について

2.2 サプライチェーン参照枠組を用いた「構造解析」を学ぶ

- サプライチェーン・ダイヤグラム記述の基本1
- サプライチェーン・ダイヤグラム記述の基本2

3 サプライチェーンを「評価」するための基礎知識

3.1 サプライチェーン参照枠組を用いた「性能評価」を学ぶ

- 財務効率の評価の基本
- レジリエンス/持続可能性の評価の基本

3.2 総合演習

- サプライチェーンの構造記述と問題発見
- サプライチェーンの課題設定と再設計

※諸事情により、講義内容は変更される場合があります。※講義においてグループディスカッションを行います。

講師プロフィール

行本 顕氏
YUKIMOTO KEN

1974年生まれ。APICS認定インストラクター(CPIM-F・CLTD-F・CSCP-F)、法学修士。銀行員を経て2003年より国内消費財メーカーに勤務。生産管理・海外調達を担当。2010年~2012年にかけて米国の大手消費財ディストリビューターに常駐、S&OPを担当。日本初のAPICS三科目認定インストラクターとして日本ロジスティクスシステム協会、日本生産性本部他での講演を中心にSCM普及活動を行っている。ストラテジックSCMコース第12期修了生。JILS先端ロジスティクス研究センター委員。JILSサプライチェーンマネジメント推進会議座長。著書に「基礎から学べる!世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)「全図解メーカーの仕事」(ダイヤモンド社)他。JILS機関誌にて「SCOR®で学ぶ世界標準のサプライチェーン設計」連載中。

高井 慎平氏
TAKAI SHIMPEI

1987年生まれ。SCOR-P, CPIM, CLTD, CSCP, MIT MicroMasters in SCM / in Principles of Manufacturing。2011年より国内医療機器メーカーに勤務。海外子会社向け受注出荷業務、生産・販売・在庫計画業務を担当。2016年~2020年にかけて米国販売子会社に駐在。需要分析、購買、在庫管理業務に従事。帰国後はサプライプランニング業務及びIBP(Integrated Business Planning)導入プロジェクトに携わる。ストラテジックSCMコース第12期修了生。JILSサプライチェーンマネジメント推進会議メンバー。

